

学校だより NO.3 福山市立向丘中学校



# 自律貢献



2021 年  
(令和 3 年)  
6 月 29 日  
校長 皿谷 修

## 「志！」君の心はどこまで高く、自由に羽ばたけるか？

中学校では入試前によく、3年生を対象に校長面接をしてきました。高校の面接でよく聞かれる中学校生活で努力したこと、学んだこと、長所や短所、興味のあることなど、昨年まで実際に入試で問われた内容から様々な質問をしています。その中で絶対に聞かれることが「志望理由」です。その中で、次のような答えがすごく多いことが、常々気になっていました。

A：「将来、大学進学を希望しているので普通科である貴校を志望しました。」

B：「まだ夢が見つかっていないので貴校での3年間で見つけたいです。」

どちらも悪くはないように思えるかもしれませんが、すごく気になるのです。Aの生徒は何を学びたいのでしょうか？大学といっても様々です。自分は今、何に興味があり、どんなことを学びたいのでしょうか？また、Bの生徒は中学校生活で興味・関心を何も持てなかったのでしょうか？今、何も持てない人が、高校になったら夢を持てる心になるのでしょうか？

こんな風によく書くと、「そんなこと言われても、将来のことなんてわからないし・・・」とか、「大人だって中学校の時に思ってた夢とは別の生き方してるんでしょ？」とか、「別にそこまで考えなくても、なるようになるさ・・・」とか聴こえてきそうですね。でも、そう聴こえてきそうなことが、今の現実だと思っていて、その現実を先生たちは変えたいと思っています。

もし、こんなことを言う向中생がいたらどうでしょうか？

「私は福山にアジアから働きにきている人がたくさんいることに興味を持っていて、将来、このような方々が働きやすく、日本を発展させる力になってもらえるために、我々は何ができるかを研究したいと思っています。そのために、政策創造学部、国際アジア科のある関西大学に進学したいと考えています。ですので、貴校では受験に対応できる基礎学力を伸ばすとともに、貴校で取り組んでおられる地域貢献活動に参加し、より具体的にグローバル化や国際協力について考えていきたいと思い、貴校を志望しました。」

想像してみてください。多くの生徒がこんな感じで、自分の将来を語るのことができる向丘中学校を！そして、その学校の生徒の表情を！

15歳の時の夢や希望は、将来、変化していったって当然です。これからさらに広い世界を見て、どんどん進化させていって下さい。

「志」は自由です。より高く、より鮮明にイメージすることで、自らを奮い立たせてくれます。南校舎の1教室を進路資料室として「高校の情報」を満載しています。また、玄関ホールには「大学や専門学校の情報」を置いています。まずは手に取ることから始めてみませんか？



## 「学級旗披露会」を行いました！

取組の過程は、まず、学級のみんがが作品案を持ち寄り、選ばれた作品を有志が放課後等を使って白地の布に描いていきました。

披露会では作品に込められた思いや、表現の工夫などを学級委員が全校へ紹介していきました。学級委員のみなさんは、発表内容をしっかりと吟味し、学級の代表として堂々と自分の言葉で表現できていました。とても立派な姿だったと思います。デザインの意味や工夫は、聞いてみて初めてわかることもあり、会場は自然と拍手に包まれていきました。この学級旗のもと、素敵な学級を創ってください。

